

広島県では、最新のAI技術を用いて将来の健康リスク等を予測し、従業員の健康づくりをサポートする実証実験を実施します。「健康経営®」の取組の一環としてこの試験にご参加いただき、企業全体の健康づくりの機運醸成につなげていただければ幸いです。

## 事業の目的

企業で働く方の健康づくりに関する課題解決策を検証します。

- 従業員の健康づくりに取り組んではいるが、成果が出ない。
  - ➔ 県の実証試験として、行動変容につながる効果的な取組を検証します。
- 重大な疾患によって離職する従業員の数が減らない。
  - ➔ 若い時期から健康的な生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病の発症・重症化を予防します。
- 従業員の健康づくりに取り組む余裕がない。
  - ➔ 実証試験への参加は**無料**です。デジタル技術や薬剤師の支援によって、従業員の健康づくりをサポートします。

## 対象

- 広島県内に事業所がある企業及びその従業員

この実証試験では、働き盛り世代で、健康診断結果で異常値は出ていないものの、将来生活習慣病を発症するリスクがある皆様(「要経過観察」の方)を主な分析対象とします。

※詳細は、全体版資料4ページをご参照ください。

## 参加者のグループ分け

- この実証試験では、参加者を複数のグループに分けて、異なる方法でサポートを行います。
- グループ分けは、原則としてランダムとなります。

## 実証試験の流れ

### 健診データの提出・分析

- 健診データに基づき、AIが近い将来の健康リスク等を分析・予測し、結果を配布します(リスク予測は参加者により時期が異なります。)



### 生活習慣改善サポートの実施

- 専用アプリや薬剤師により、生活習慣改善に向けたサポートを行います。



### 健康づくりの実践

- 各参加者で生活習慣改善に取り組む、アンケートやアプリへの記録により取組状況を報告していただきます。



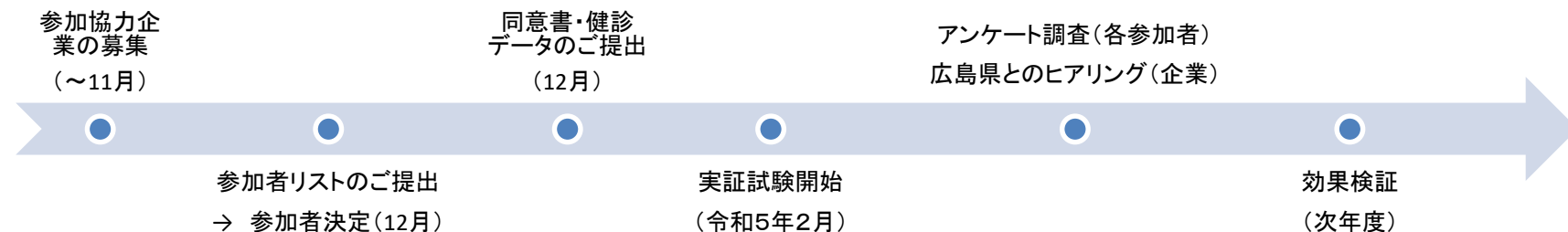
### 効果検証

- 令和5年度の健康診断結果などにより、効果検証を行います。



## 当面のスケジュール(予定)

- この実証試験は、令和3年度に開始し、令和5年度末までの3年間にわたり実施する予定です。
- 参加企業の皆様には、令和4年度の実証試験開始から1年間を1クールとし、最長で令和5年度末まで御協力いただくことを想定しています。



## 参加される皆様へのお願い

### 人事労務担当者様にお願いしたいこと

- ✓ 参加いただく従業員様の募集
- ✓ 参加いただく従業員様への諸連絡
- ✓ 健康診断結果・同意書の取りまとめ、提出
- ✓ 広島県担当者と企業参加代表者の方とのヒアリング

### 参加される従業員様にお願いしたいこと

- ✓ 健康診断結果のご提供
- ✓ スマートフォンへのアプリのダウンロード
- ✓ 健康づくり活動等のアプリへの記録
- ✓ アンケートへのご回答

**【問合せ先】** ご不明な点などございましたら、お気軽にお問合わせください。

広島県健康づくり推進課健康経営推進グループ(担当者:橋口, 原田) 電話:082-513-3214 E-Mail:fukensui@pref.hiroshima.lg.jp